



週報



所沢西ロータリークラブ
(RI第 2570 地区第 3 グループ)

会長 室伏秀樹 ・ 副会長 原 正興
会長エレクト 栗原和明 ・ 幹事 大館信夫
クラブ管理運営委員長 山崎武邦

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 セレス所沢 TEL.04-2923-4122

事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL.

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) <http://www.tokorozawa-nishirc.net/> FAX.2926-5151

E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp

近辺 RC の開催日一覧表(メーキャップにご利用ください)

クラブ	所沢中央	所 沢	新 所 沢	所 沢 東
例会日	月曜夜間	火 曜 日	火曜夜間	木 曜 日
例会場	セレス所沢	野村證券	セレス所沢	セレス所沢

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1280 回例会 2012・11・13

卓 話	例会当番	記念祝福
11/13 「酒の製造方法及び酒の話あれこれ」 五十嵐 智勇様	上野 孝二	11月ご夫人誕生 原 玲子 本橋 章子 内田 千景
11/20 「最近の政治状況について」 原野 城治様	内田 学	

■出席報告	
月 日	11/6
会員数	38
出席者	31
出席率	81.6%
前回修正	86.4%

会長の時間 室伏 秀樹

夏の猛暑が終わったら、秋を通り越して冬の寒さがやってきました。

悪性の風邪が流行っています。ご自愛ください。

本日の卓話は、米山奨学生のベトナムのグエンさんです。人間RCの忽滑谷さんご苦労様です。

私は、ベトナムに15年前くらいに毎年計5回訪問しました。

ベトナム戦争の傷跡が残る、まだまだ貧しい時代でしたが「ホンダ」と呼ばれるバイクの洪水でした。道路を横断しようにも全員が信号無視の戦場状態でした。

ハノイに行ったら、軍人や警察が多く秩序が保たれ一変しました。

まだユニクロのない頃、グループ社員のユニホームを安く作ろうと現地に出向き交渉しました。

きっかけは、タイに行ったときイミテーションのTシャツが200円くらいでした。

帰りにベトナムに行ったら100円でした。品質も申し

分ありません。

なにしろシャネルやグッチのTシャツです。

最初は工場見学から始め、試作の後、生産を開始しました。 Poloシャツはホーチミンでジャンパーやパンツ(ズボン)はハイフォンの工場です。結果はそれ以前の東洋紡製より優れたもので三分の一の価格にすることができました。

現在もデザインは変わりましたが、引き続きベトナムで生産しています。

ベトナム料理はチキンスープがベースです。タイやラオスと違い唐辛子が野菜の一部のようなことはありませんので、日本人の口によく合うと思います。

ただ、生春巻きの正式なものは、どくだみの葉っぱがあまりにも苦くて吐き出したことを思い出します。

ゲテモノ屋に行って、「アルマジロ」「サソリ」「コブラ」「アリクイ」などをおっかなびっくり食べたことも、若かりし頃の貴重な思い出です。

話は変わります。これから細則変更の臨時総会を開催します。

議案は、16日の例会で提案した、7条と8条に四代奉仕部門とあるものを、五大奉仕部門とし、新世代奉仕を加入するものです。

細則15条に出席会員の三分の二以上の賛成により改正できるとあります。

賛成の方は、挙手をお願いします。

賛成多数により即日改正させていただきます。

尚、本日の理事会で承認を受けています。

また、10月30日に開催されたバスト会長会により、次々年度会長幹事を指名する指名委員に、小暮・本橋バスト会長が就任しました。

幹事報告

大館 信夫

理事会報告

- ◆バスト会長会議（10//30）結果報告
会長ノミニーに鈴木 真澄さんを推薦
- ◆親睦旅行・・・JTB・近畿ツーリスト・みよし観光に見積もり依頼中
- ◆10/19（金）親睦ゴルフ会計報告 承認
- ◆国際奉仕委員会アンケート結果・・・広島又はホノルル
- ◆プログラム委員会・・・12月卓話は1回のみ
- ◆3/9（土）I・Mについて・・・国際奉仕からプレゼンする。
- ◆細則の一部変更について・・・四大奉仕を五大奉仕（新世代奉仕）とする

幹事報告

- ★2013年 RI 国際大会ツアー2次募集のご案内
- ★2020 東京オリンピック・パラリンピック招致への協力について・・・リーフレットとピンバッジが送られてきました。
- ★地区会員増強委員長 高柳様より絵手紙頂きました。
- ★週報・・・入間 RC、吉安扶輪社



国際奉仕委員会

石井 實

世界平和フォーラム 広島大会・ホノルル大会に行く計画を立てました。

広島は5月8日～10日 ホノルルは5月15日～20日で予定しています。

後日、募集しますので多数の御参加をお願い致します。

ニコニコボックス

内田 学

入間ロータリークラブ 忽滑谷 明様

本日は宜しくお願い致します。

室伏 秀樹 ファム・ホア・カン・グエンさん ようこそ！忽滑谷さんご案内ありがとうございます。私はベトナムが好きです。

大館 信夫 忽滑谷 明様、本日はようこそ西ロータリーへ。

平林 忠 所沢市美術展も明日で無事終了です。皆様大勢見学に来て頂きまして有難うございました。

大館 良典 先日、豊田さんが出展された仏像彫刻展を見てきました。豊田さんも随分腕を上げたものだと感心しました。

上野 孝二 11月から出席しようと頑張っていました。・・・もう少しお休みをさせて下さい。

本橋 正夫 すみません。お客様が来て、理事会出られませんでした。

内田 学 先のゴルフコンペで参加して頂いた宮岡さんが腰を痛め欠席で、私に代わりにニコニコをするようにとの事です。寒暖の差が大きいので、皆様体調にお気を付け下さい。

原 正興 先週休みました。

太田 一夫 前回、前々回欠席しました。

堀江 大 前々々、前々、前回欠席しました。

石井 秀夫 前回欠席しました。

鈴木 伴忠 前回欠席しました。

須澤 一男 本日、所沢市地域安全功労者の受賞をミューズで受ける事になり早退させて頂きます。

卓話『米山記念小学生の卓話にあたり』

米山記念奨学部門

奨学学友副委員長 忽滑谷 明様



米山記念奨学事業は、1952年、ロータリークラブが、故米山梅吉翁の偉業を記念して立ち上げた日本独自の奨学事業であり、二度と戦争の悲劇を繰り返さないため

に、国際親善と世界平和に寄与したいという当時のロータリアンたちの強い願いをもって、約60年、半世紀にわたって受け継がれている事業であります。

過去、16200人の米山学友がおり、中国、韓国、台湾、マレーシア、ベトナム、インドネシアその他各国で、日本に居る時に米山奨学金を受け、日本の文化に触れ合った思い出を忘れずに活躍しております。

今年度田中作次RI会長のテーマは

『Peace Through Service』

～奉仕を通じて平和を～ です。

平和日本を世界に理解していただくには、平和日本を肌で感じていただくのが一番だと思います。米山記念奨学事業は日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業であると思いますので、引き続きご理解ご協力をお願い致します。

卓話 「米山奨学生への思い」

ファム・ホア・カン・グエン様

* 自己紹介

本日の卓話に招いていただき、ありがとうございます。お話する前に少しだけ自己紹介をさせていただきます。

新所沢クラブ米山奨学生のウィンです。ベトナムのホーチミンから来ました。ホーチミンは南部にありベトナムの首都ではないが、とても経済が発達し活気のある都市です。日本の大阪のような感じです。

私は現在西武文理大学サービス経営学部の4年生です。主な勉強はサービス業におけるおもてなし、

ホスピタリティ精神です。これからは「米山奨学生への思い」について話したいと思います。



* 米山奨学生になる前の生活

日本に来るきっかけですが、一言で言うと「縁」があるからです。

私は小学2年生から高校卒業するまで日本のNPO団体から奨学金をいただきました。それで自然に日本について興味を持つようになりました。感謝の気持ちを日本語で伝えたいと思い日本語を勉強し始めました。

そして、縁があるように現在留学生として日本で生活しています。来日ころはまだ19歳の幼い1人の学生でしたが、あっという間に6年が立ちました。

留学生の生活は大変というイメージがあるかと思いますが、実際どういう大変さなのかは人それぞれです。

家族から全面的に援助もらう学生もいれば、学費のみもらう学生そして何ももらわない学生もいます。私はすべて自分で負担するというケースです。

いうまでもないですが、他の学生と比べて、倍に苦労しました。簡単な一日のスケジュールを言いますと、「朝5時起き学校に向かい・9時から14時日本語の勉強・15時から17時帰宅・18時から23時アルバイト・早いときは0:30に寝る」という流れです。これは2年間ずっと繰り返しました。

勉強や趣味の時間はほぼ学校にいるときだけです。とても悪循環を感じ、ストレスもたまって仕方がなかったです。しかし、周りの先生方々、アルバイト先みんなの支えのおかげで、乗り越えました。さらに、第一希望の大学にも進学することができました。

*米山奨学生になってから変わったこと

2011年4月からたくさんの留学生の中から米山奨学生として選ばれました。この夢のような出来事は私の人生の一つの宝物となりました。その誇りやうれしさそして感謝の気持ちは今でもはっきり覚えています。なぜならば、それらの思いは止まることなく現在に至り続けているからです。

現在新所沢クラブでお世話になっており、クラブのイベントと共に米山奨学生の活動をたくさん参加させていただきました。今思い出せば、様々な行事に参加したおかげで、知識・スキルを取得する面からエンターテインメントそして生活面まで本当に充実されていると実感しています。

まず知識・スキルを取得する面で言えば、様々なセミナー、秩父の音頭祭り、米山さんのお墓参りの研修旅行、地区大会、クラブ例会の卓話からの情報吸収そして自分自身の卓話などを通して新たな知識やスキルを身につけ、また新しい自分を見出すことができました。特に大勢の人の前に何かについて自分の考えや意見を述べられるようになったことは何よりも貴重な出来事だと思います。その中でもっとも印象が残ったのはライラデーの参加です。

地区役員、ロータリーアンそして日本人の大学生・高校生がたくさん集まり、「これからの国際交流とは」というテーマで皆で話し合いました。前半は留学生によるスピーチ、後半はグループに分け、チームワークが行われました。日本人の学生とチームになって色々と自らの考えや意見を交わし、異文化を理解し合いました。長い一日でしたが、非常に価値のある交流会そしていい思い出ができました。

次にエンターテインメント、生活の面で、夏・秋・冬それぞれのシーズンの自然と共に日本の文化に触れ合えるイベントに参加させていただきました。

夏には秩父音頭祭り、秋には伊豆での研修旅行、冬には素敵なクリスマスパーティーなどで、他の留学生とより深い交流、お祭りでの踊りそして秋のきれいな風景または俳句の作成などなど、貴重な体験をゲットできました。特に秩父の音頭祭りにて、日本の祭りに憧れ一度ぐらいいは参加してみたいという小さな夢を叶えてくれました。本当に喜び・感動・満足の気持ちがいっぱいでした。

さらに、たくさん素敵なロータリーアンに出会い、色々と相談に乗ったり、応援したりしてくれるスポンサーが急に増え、とても幸せです。生活が一層に楽しくなりました。

そうやって、私は物質的にも精神的にも徐々に成長し、日本の文化および異文化の理解が深まり、コミュニケーション能力を身につけることができました。このおかげで、去年の就職活動に積極的に、全力で望むことができました。そして第一希望の会社に就職することができました。

本当に感謝の気持ちがいっぱいです。

皆様の支援がなければ、前の悪循環の生活から抜け出すことができず、きっとこのように順調に学習し、自分の可能性を伸ばすことができません。

日本は前と比べ、少し不景気になって皆さんもたくさん悪い影響を受けていると思います。今日の私の卓話を聞いて、「自分がやっている奉仕活動はこんなに意味・価値があるのだな」と実感していただければ幸いです。そして、少しでも可能の限り、今の奉仕活動を続けていただきたいのです。私たち奨学生も皆さんを見て、「またロータリーアンになりたい、奉仕活動をやりたい」という風に心が養われます。いつかきっと世界の平和につながると思います。

*今後目指したいもの

- ①健全な生活を送り、社会そして会社に貢献できる人材を目指します。
- ②信頼できるそして期待できる米山学友を目指します。
- ③日本・ベトナムの架け橋として、ベトナム米山学友会を設立できるように目指します。
- ④一人のロータリーアンになることを目指します。

